

運営方針		<p>☆立場地区センターを地域コミュニティ醸成・地域連帯意識の形成の場と捉え、泉区の魅力ある地域社会づくりに立場地区センターが不可欠な存在となるように施設を運営していきます。</p> <p>☆地域住民の自主的な活動や相互交流を通じて豊かな地域社会を形成していく拠点として、地域の課題やニーズを把握し地域に密着した運営を行っていきます。</p> <p>☆新型コロナウイルス感染拡大防止対策に努め、安全・安心な利用環境を整えていきます。</p>
運営計画	運営体制	<p>☆地域住民が気軽に立ち寄り相互交流が出来るよう施設の活用や利用方法を工夫していきます。</p> <p>☆より多くの人々に利用していただけるよう、地区センターの情報をポスター・チラシ等により地域のネットワークを通じて積極的に発信していきます。</p>
	利用者実績・稼働率	<p>☆あなたの声や利用者会議の開催等で利用者ニーズを把握するほか、施設職員が直接利用者から聞き取りを行う等の工夫に努めます。また、把握したニーズは適宜検討を行い施設運営の改善につなげていきます。</p>
	緊急時・防犯・防災対策等	<p>☆自主活動サークルの活動を積極的に支援していきます。</p> <p>☆AEDを設置し心肺蘇生の訓練と共に防災訓練も実施します。防犯カメラ設置と閉館後の機械警備により防犯対策していきます。</p>
サービス向上	利用方法	<p>☆利用者にとって公平な申込みや利用となるように留意します。</p> <p>☆インターネット予約により利用者の利便性を図ります。</p> <p>☆職員・スタッフには施設の運営方針を徹底し、地域住民や利用者から信頼され、その期待に応えることが出来るように必要な指導・研修を行います。</p>
	広聴、ニーズ把握	<p>☆サービス提供において、対応した職員・スタッフによる差異が生じないよう、職員・スタッフ相互の情報共有に努めます。</p> <p>☆地域や利用者のニーズを把握しながら魅力的な自主事業を企画・立案していきます。また、自主事業から成立した事後サークルの活動に対して適切な支援を行います。</p>
	事故対応・対策（保険）等	<p>☆事故発生時は人命救助を最優先に対応し、状況・経過等を関係各所に報告します。</p> <p>☆施設保険・自主事業レクリエーション傷害保険に加入します。</p>
地域・住民との連携	地区センター委員会	<p>☆地元の自治会・町内会、小・中学校、地域のボランティア団体と連携して自主事業やイベントを企画していきます。</p>
	利用者会議	<p>☆地域住民・利用者の代表で構成する地区センター委員会を定期的に開催し、会議で出された意見を施設運営に反映させていきます。</p> <p>☆広く利用者の意見を取り入れ運営内容の理解を求めるため利用者会議を開催します。</p>
収支計画	利用料金収入実績	<p>☆自主事業参加者によるグループの立ち上げと活動継続を支援し、施設利用料の增收を図ります。</p> <p>☆稼働率の低い時間帯・部屋を自主事業の枠として活用し、施設稼働率の向上を図ります。</p>
	指定管理料の執行	<p>☆適正な指定管理料の執行に努めます。</p> <p>☆LED化を推進し経費の削減を図ります。</p>
	経費節減等の取組	<p>☆新型コロナウイルス感染対策として手洗い・換気を実施するにあたり、水量や冷暖房費の増加が見込まれますが、適切な調節を心掛けできるだけ省エネルギーに取組んでいきます。</p>
施設の維持管理	管理・点検、修繕	<p>☆定期的な建築設備の保守・点検のほか、日常的な施設の見回りにより不具合箇所の早期発見に努め、計画的な施設の長寿命化を図るとともに、施設修繕費の削減に努めます。</p>
	備品等の管理	<p>☆小破修繕では対応出来ない不具合については行政との情報の共有化を図り、早期の対応を働きかけていきます。</p>
	環境への取組	<p>☆備品台帳を基に備品の所在確認を実施していきます。</p> <p>☆ゴミの減量化と再資源の分別を徹底し環境に配慮していきます。</p>
個人情報保護	特記事項の取組状況	<p>☆職員・スタッフに対して個人情報保護に関する教育を継続して実施していきます。</p> <p>☆施設運営に当たって利用者から集める個人情報は必要最低限にとどめます。</p>
	情報公開	<p>☆保管場所・方法、暗証番号の設定、管理責任者等について定めた個人情報管理規定を設けて厳密な管理を行います。</p>
		<p>☆サークル紹介等の情報公開については登録の際に必ず可否を確認します。ホームページでは内容のみの情報公開としていきます。</p>
その他		<p>☆地域のコミュニティハウスやケアプラザと連携し、相互の特徴を活かした自主事業やイベントの企画を行います。</p>

令和5年度 「立場地区センター」 収支予算書兼決算書
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(税込、単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	36,943,000		36,943,000		36,943,000	横浜市より
利用料金収入	3,240,000		3,240,000		3,240,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	557,000		557,000		557,000	
自主事業収入	0		0		0	
雑入	461,000	0	461,000	0	461,000	
印刷代	120,000		120,000		120,000	
自動販売機手数料	257,000		257,000		257,000	目的外使用料含む
駐車場利用料収入	0		0		0	
その他（カラオケ利用料他）	84,000		84,000		84,000	
収入合計	41,201,000	0	41,201,000	0	41,201,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	24,955,100	0	24,955,100	0	24,955,100	
給与・賃金	22,718,400		22,718,400		22,718,400	館長・常勤及び時給職員17名
社会保険料	1,914,700		1,914,700		1,914,700	
通勤手当	204,000		204,000		204,000	常勤職員・時給職員
健康診断費	100,000		100,000		100,000	常勤職員・時給職員
勤労者福祉共済掛金	18,000		18,000		18,000	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
事務費	1,700,600	0	1,700,600	0	1,700,600	
旅費	2,000		2,000		2,000	出張旅費
消耗品費	300,000		300,000		300,000	事務消耗品費
会議賄い費	12,000		12,000		12,000	
印刷製本費	50,000		50,000		50,000	
通信費	228,000		228,000		228,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	41,000	0	41,000	0	41,000	
横浜市への支払分	41,000		41,000		41,000	目的外使用料等
その他	0		0		0	リース経費等
備品購入費	90,000		90,000		90,000	
図書購入費	192,000		192,000		192,000	
施設賠償責任保険	24,000		24,000		24,000	
職員等研修費	20,000		20,000		20,000	
振込手数料	2,000		2,000		2,000	
リース料	288,000		288,000		288,000	
手数料（事務管理費）	321,600		321,600		321,600	
地域協力費	30,000		30,000		30,000	地域イベントの協力費等
委託費（ソフト開発）	100,000		100,000		100,000	
事業費	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
自主事業費	0		0		0	イベントの実施
管理費	9,050,100	0	9,050,100	0	9,050,100	
光熱水費	4,776,000	0	4,776,000	0	4,776,000	
電気料金	3,360,000		3,360,000		3,360,000	
ガス料金	1,116,000		1,116,000		1,116,000	
水道料金	300,000		300,000		300,000	
清掃費	1,062,600		1,062,600		1,062,600	日常・定期清掃費
修繕費	530,000		530,000		530,000	
機械警備費	594,000		594,000		594,000	
設備保全費	2,087,500	0	2,087,500	0	2,087,500	
空調衛生設備保守	401,000		401,000		401,000	
消防設備保守	147,400		147,400		147,400	
電気設備保守	1,042,800		1,042,800		1,042,800	
害虫駆除清掃保守	112,200		112,200		112,200	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	384,100		384,100		384,100	ピアノ、音響、コピー機保守費
共益費	0		0		0	
公租公課	2,340,000	0	2,340,000	0	2,340,000	
事業所税	39,000		39,000		39,000	
消費税	2,301,000		2,301,000		2,301,000	
印紙税			0		0	
その他（）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	456,000	0	456,000	0	456,000	
本部分			0		0	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分	456,000		456,000		456,000	
ニーズ対応費	1,699,200		1,699,200		1,699,200	
支出合計	41,201,000	0	41,201,000	0	41,201,000	
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

令和5年度 自主事業事業計画書

(様式3)

施設名：立場地区センター

(様式3)

	300	65000	50000	15000	50000	10000	5000
手作り味噌講習会	小学生以上	47000	7000	40000	15000	30000	2000
	20人						
	2,000						
鎌倉散策 七福神めぐり	一般成人	16000	9000	7000	10000	2000	4000
	20人						
	3,000						
レザークラフト	一般成人	52000	12000	40000	10000	40000	2000
	10人						
	4,000						
人形劇観劇会	一般	120000	120000	0	120000	0	0
	自由参加						
	0						
合 計		1000000	443000	557000	535000	432000	33000

事業ごとの事業内容等を「05自主事業別計画書（単表）」に記載してください。

令和5年度 自主事業別計画書(単表)

施設名：立場地区センター

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
おもちゃの病院	壊れたおもちゃを子どもの目の前で分解し、そのからくりなどを見せながら修理する。メカニズムに興味を持つてもらうと共に、できる限り直して使い続ける事により、物を大切にする心を育む。小学生の頃修理に通ったことがきっかけで時々ボランティアのサポートに参加する中高生がいる。（子育て支援・青少年健全育成として継続）	奇数月 (6回)
絵本だいすき！ 読み聞かせ	絵本の読み聞かせを中心に時にはペーパーサートやパネルシアターを楽しむ。ボランティアの読み聞かせ方を家庭でも参考にできる。おひざに抱っこで絵本を読んでもらう子どもの嬉しそうな笑顔が、親子の絆を深め本を読む楽しさを育んでいく。絵本貸出し増加にもつながる。（子育て支援として継続）	通年 (12回)
親子で リトミック	五感を大切にしながら、音楽と動きを結びつけることにより想像力・反応力・集中力・音感力・表現力などを育て、豊かな感受性を伸ばす。楽しく遊びながら、同年齢の子どもを持つ親同士のコミュニティ作りにも役立っている。（子育て支援として継続）	5月～2月 (前期5回・後期5回)
中高年のための スニーカー フラメンコ	中高年が安全に体験できるように足元はスニーカーでフラメンコの「祭りの踊り」を得とくする。骨密度にも効果があるかも…。（健康づくり）	5月～7月 (6回)
木目込み人形	伝統工芸を初心者でも無理なくできるキットから体験してみる。（生涯学習）	10月～11月 (2回)

令和5年度　自主事業別計画書(単表)

施設名：立場地区センター

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
季節のフラワー アレンジ	プリザーブドフラワー やアートフラワー、クリスマスリー スなど季節に合わせた美しいアレンジ。（生涯学習）	6月～11月 (3回)
所作が美しい 伝統の茶道	作法と和の心を学び、所作が美しい伝統茶道を日常の暮らしにも取り入れてみる。お点前を披露出来るようになる事を目標にする。（生涯学習活動）	6月～1月 (10回)
事業名	目的・内容	実施時期・回数
脳活！3B体操	ボール、ベル、ベルターの用具を使用する健康体操。 左右手足をばらばらに動かすと、脳活に効果的で身体の代謝も上がる。（健康づくり）	5月～9月 (5回)
事業名	目的・内容	実施時期・回数
子ども化学 体験講座	自由研究の題材にもなる物づくり体験や、普段できないようなおもしろ化学実験を体験する。（青少年育成）	6月～8月 (2回)

令和5年度 自主事業別計画書(単表)

施設名: 立場地区センター

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ちょこっと応援 チョコづくり	子どもの生チョコづくりをちょこっとお手伝い。 (青少年育成)	2月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
小学生のための スポーツトレーニング	小学生のためのスポーツ教室。基本的な身体の使い方を知るコーディネーショントレーニングを実施する。夏休みなどの長期休暇に気軽に参加できて達成感も味わえる。 (青少年健全育成・健康づくり)	7月・8月・1月 (9回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み クイズラリー	夏休みの一定期間、センター内に掲示してあるクイズを探しながら解答用紙に答えを記入し、受付で答え合わせをする。全問正解するまで頑張ったらちよつとご褒美。 スタッフとのコミュニケーションも図れる。 (青少年健全育成)	7月～8月 (夏休み中)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
キッズフェス タ!	いろいろ工作・的当てで盛り上がり、バッティング王などで体を使って遊び、「子どもお茶会」では神妙な顔で並び普段と違う一面も見せる。子どもたちが地域や利用団体の大人とふれあい、センタースタッフとも楽しみながらものづくりをする子どもまつり。 (青少年健全育成・世代間交流として継続)	9月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
読書推進 スタンプラリー	読書推進として小中学生にもっと本を読んでもらうため、貸出し回数に応じてポイントが付く読書スタンプカードを作り配布する。ある程度まで到達すると景品がもらえる。 期間中何度でも可能。 (読書推進活動)	10月～1月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ほのぼの コンサート	地域で音楽活動をしている団体と共にほのぼのとアットホームなコンサートを開催する。からだ全体で音楽を楽しむ時間を共有する。	1月 (1回)

令和5年度　自主事業別計画書(単表)

施設名：立場地区センター

事業名	目的・内容	実施時期・回数
手作り味噌講習会	昔ながらの手作り味噌を体験する。伝統的な発酵食品を自分の手で作り、子どもと一緒に食育にも。	11月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
レザークラフト	本格的な皮工芸を初心者向けに。シンプルでも難しさと楽しさを味わい満足できる体験。(生涯学習)	11月 (2回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
鎌倉散策 七福神めぐり	新春の鎌倉散策。鎌倉七福神を2回に分けてお参りする。豊富な知識のガイドの話を聴き、しっかりと歩いて健康増進も図る。(生涯学習・健康づくり)	1月 (2回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
人形劇観劇会	プロの劇団がやって来る。大きな舞台装置と目の前で繰り広げられる迫力ある生の舞台は、子どもたちをその世界に引き込み、そして情緒豊かな想像力を育む。(青少年健全育成)	3月 (1回)

令和5年度 立場地区センター自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	1. 市営地下鉄立場駅と幹線道路まで徒歩5分の場所に位置し近隣に商業施設や住宅、小中学校が有るため、地域住民が気軽に立ち寄り相互交流ができる場として施設を提供していきます。			
	2. 利用者にとって公平な申込みや利用となるよう留意します。また、わかりやすい「利用のご案内」を受付け等に置きます。			
	3. サービス提供において、対応した職員・スタッフによる差異が生じないよう相互の情報共有に努めます。			
	4. 「あなたの声」や利用者会議の開催等で利用者ニーズを把握するほか、施設職員が利用者から直接話を聞く等の工夫に努めます。また、把握したニーズは適宜検討を行い施設運営の改善につなげていきます。			
	5. 新型コロナウイルス感染拡大防止対策に努め、安全・安心な利用環境を整えます。			
	6. インターネット予約システムにより利用者の利便性を図ります。また、ホームページトピックにて最新情報を提供します。			
業務運営	1. 利用者の緊急時に対応できるようAEDの設置と心肺蘇生の訓練・防災訓練を実施します。緊急連絡網を作成し職員が見やすい所に掲示し対応します。			
	2. より多くの人々に利用していただけるよう、地域のネットワーク等を通じて積極的に情報を発信していきます。			
	3. 地域や利用者のニーズを把握しながら魅力的な自主事業を企画・立案していきます。また、自主事業から成立したサークルに対して適切な支援を行います。			
	4. 地元の自治会・町内会、小中学校、地域のボランティア団体と連携して自主事業やイベントを企画していきます。			

様式 13

	<p>5. ゴミの減量化と再資源等の分別を徹底して環境に配慮していきます。</p> <p>6. 定期的な建築設備の保守・点検のほか、日常的な施設の見回りにより不具合箇所の早期発見に努め、計画的な施設の長寿命化を図ると共に、施設修繕費の削減に努めます。</p> <p>7. 小破修繕では対応できない不具合については行政との情報の共有化を図り、早期の対応を働きかけていきます。</p> <p>8. 稼働率の低い時間帯・部屋を自主事業の枠として活用し、稼働率の向上を図ります。</p>			
職員育成	<p>1. 職員・スタッフに対して人権尊重や個人情報保護に関する研修を継続していきます。運営にあたって利用者から集める個人情報は必要最低限にとどめます。</p> <p>2. 保管場所・方法、暗証番号の設定、管理責任者等について定めた個人情報管理規定を設けて厳密な管理を行います。</p> <p>3. 職員・スタッフには施設の運営方針を徹底し、地域住民や利用者から信頼されその期待に応える事ができるようになるため必要な研修を実施します。スタッフ会議等で業務内容に関する意識を統一できるよう努めます。</p>			
	<p>1. 自主事業参加者によるサークルの立ち上げと活動継続および既存サークルの底上げを支援し、施設利用料の增收を図ります。</p> <p>2. 新型コロナウイルス感染防止対策として手洗い・換気の実施に伴い水量や冷暖房費の増加が見込まれますが、適切な調節を心掛けできるだけ省エネルギーに取り組みます。</p> <p>3. L E D化を推進し、経費削減を図ります。</p>			
	<p>4. ニーズ対応費は、地区センターまつりの運営費、文化活動用品の補充、プレイルームの遊具補充更新、利用者用テーブル・イスや図書の追加等に充て、利用者が気持ちよく利用できる施設となれるような使い方をします。</p>			

様式 13

その他 (上記4つの視点以外の項目があれば追記)	地域のコミュニティハウスやケアプラザ等の施設と連携し、相互の特徴を活かしたイベントの企画を行います。			
利用者等の意見				

『自己評価』

- A : 計画、目標を上回って実施
- B : 計画、目標を保持して実施
- C : 計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載